

## 学部固有科目について

### 【進級条件】

下表を確認の上、履修登録終了時に留年が確定しないよう注意して履修登録を行ってください。  
進級要件を満たさなかった場合は、その学年において留年となります。

学 科	学 年	進 級 要 件
機械システム工	2年次進級	(2019年度以前入学生) 1年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を20単位以上修得していること (2020年度以降入学生) 1年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を22単位以上修得していること
	3年次進級	(2019年度以前入学生) 2年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を32単位以上修得していること (2020年度以降入学生) 2年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を38単位以上修得していること
	4年次進級	(2019年度以前入学生) 3年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を38単位以上修得しており、かつ「プロジェクト研究基礎演習」と「プロジェクト研究応用演習」の単位を修得していること (2020年度以降入学生) 3年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を44単位以上修得しており、かつ「プロジェクト研究基礎演習」と「プロジェクト研究応用演習」の単位を修得していること
電気電子工	2年次進級	1年次終了時に、学部固有科目を12単位以上修得していること
	3年次進級	2年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を32単位以上修得していること
	4年次進級	3年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を36単位以上修得しており、かつ「電気電子工学実験2」の単位を修得していること

### 【科目名称の表示について】

カリキュラム変更に伴い、シラバス・学科目時間割表・ALBO 連絡(休講・補講・教室変更・お知らせ 等の一部)では、科目名称が変更となった科目が、新カリキュラムの科目名称で表示されます。以下の対象科目を確認し、注意してください。

#### 科目名称の変更科目一覧

機械システム工学科	
以前の科目名(当該年度)	現行の科目名
Java プログラミング(2016 年度以前)	C プログラミング2
C プログラミング(2016 年度以前)	C プログラミング1
幾何学 A(2016 年度以前)	幾何学
機械設計製作 1(2016 年度以前)	機械設計製作法 1
機械設計製作 2(2016 年度以前)	機械設計製作法
電気回路(2018 年度以前)	電気・電子・デジタル回路
センサ工学(2019 年度以前)	画像センシング工学
ロボット工学(2019 年度以前)	知能ロボティクス
メカトロニクス(2019 年度以前)	ロボットプログラミング
生産管理論(2019 年度以前)	生産システム管理
流体力学(2019 年度以前)	CAE 概論
機械設計製作法 2(2019 年度以前)	機械設計製作法
確率統計学 A(2019 年度以前)	データサイエンス A
確率統計学 B(2019 年度以前)	データサイエンス B

電気電子工学科	
以前の科目名(当該年度)	現行の科目名
幾何学B(2016年度以前)	線形代数学 1
線形代数学(2016年度以前)	線形代数学 2
電気電子特別講義 B(2018年度以前)	電気電子特別講義
コンピュータ・リテラシ(2019年度以前)	アカデミックスキルズ
情報基礎理論(2019年度以前)	論理回路基礎
伝送工学(2019年度以前)	情報理論
確率統計学 A(2019年度以前)	データサイエンス A
確率統計学 B(2019年度以前)	データサイエンス B

## [2022年度より廃止予定の科目]

以下の科目は2022年度より廃止となり開講されない可能性があります。  
履修を希望する場合は、2021年度に必ず履修登録をしてください。

機械システム工学科	電気電子工学科
「構造力学」(1年春)	「Cプログラミング1演習」(2年春)
「熱力学」(2年秋)	「通信システム」(3年秋)
「バイオメカニクス」(2年秋)	
「ロボット製作実習」(3年春)	

## [「機械設計製作法」「機械設計製作法2」の科目名修正について(2019年度以前入学生)]

上記2科目について、「成績表・履修時間割表」に表示されている2020年度の履修科目名を以下のとおり変更します(履修登録期間開始までに変更されます)。

- ① 2020年度春学期 「機械設計製作法」(2単位)⇒「機械設計製作法1」(2単位)に表示名を変更
- ② 2020年度秋学期 「機械設計製作法2」(4単位)⇒「機械設計製作法」(4単位)に表示名を変更

(再履修について)

上記①の未修得者は2021年度に「機械設計製作法1」(2単位)を春学期に履修してください。

上記②の未修得者は2021年度に「機械設計製作法」(4単位)を秋学期に履修してください。

## [各科目の履修について]

### ■ <電気電子工学科>「電気電子工学実験3」(3年春)

- ①この科目には前提科目があります。前提科目は、「電気電子工学実験1」「電気電子工学実験2」です。  
「電気電子工学実験3」を履修する場合、「電気電子工学実験1・2」の両科目を修得していなければなりません。

### ■ <2学科共通>「プロジェクト研究基礎演習」(3年春)「プロジェクト研究応用演習」(3年秋)

- ①この2科目は、担当教員が指導するゼミ形式で実施されます。
- ②この2科目は、4年生「卒業研究1・2」と強く関連しています。

### ■ <2学科共通>「卒業研究1」(4年春)「卒業研究2」(4年秋)

- ①この2科目は、担当教員が指導するゼミ形式で実施されます。
- ②この2科目は、3年生「プロジェクト研究基礎演習」「プロジェクト研究応用演習」と強く関連しています。

≪担当(指導)教員≫

- ①原則として、3年生「プロジェクト研究基礎演習」「プロジェクト研究応用演習」の担当教員の下、指導を受けます

- ②やむを得ず担当教員の変更を希望する場合は4年生の春学期履修登録修正期間が終了するまでに、3年生で指導を受けた担当教員と4年生から指導を希望する担当教員の双方に了承を得なければなりません。了承を得る場合は、ゼミ担当教員変更届(書式は自由)を各自作成し、了承を得てください。ゼミ担当教員希望届の取り扱い(受理・不受理の決定等)は、当該教員に委ねます。了承が得られた場合は、ゼミ担当教員の変更が認められますので、履修登録(修正等)は、各自の責任で行ってください。ただし、「卒業研究1」と「卒業研究2」の担当教員を変更することはできません。

≪単位認定方法≫

「卒業研究」の単位を認定される為には、卒業研究論文を提出し審査を受けなければなりません。

≪卒業研究論文の提出≫

- ①研究論文の形式および体裁は担当教員から指示をします。
- ②提出期日・提出場所等は、ALBOで案内します。

■<2学科共通>「キャリアマネジメント1」(3年春)「キャリアマネジメント2」(3年秋)

- ①この科目は、学内キャリア支援課と連携し、就職活動を支援する科目です。
- ②この科目は、事前に申し込みが必要です。申込みに関する詳細(受付日・受付方法等)は、2年生秋学期(12~1月頃)にALBO「お知らせ」で案内します。
- ③この科目は、定員が設定されています。履修希望者多数の場合、2年生終了時の学部固有科目の総修得単位数およびGPA等により選抜を行います。

■他学科科目の履修について<2学科共通>

機械システム工学学科生は電気電子工学科の科目を、電気電子工学学科生は機械システム工学学科の科目を、一部履修することができます。履修可能な科目は、学生便覧「学部固有科目一覧表(他学科履修の欄)」で確認してください。修得した単位は学部固有選択単位として10単位まで卒業要件に算入できます。10単位を超えて修得した単位は、自由単位(卒業要件に含まない)となります。

■工学部の実験室一覧

名称	場所
人間工学実験室	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
視覚システム実験室1	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
視覚システム実験室2	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
知能ロボット実験室	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
感性工学実験室	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
人間共生ロボティクス実験室	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
知能ロボット実験室	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
アドバンストセンシング実験室	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
材料工学実験室	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
メカトロニクス実験室	6号館2階(機械システム工学実験フロア)
電気電子工学回路実験室1	6号館3階(電気電子工学実験フロア)
電気電子工学回路実験室2	6号館3階(電気電子工学実験フロア)
電気電子工学実験室A	6号館3階(電気電子工学実験フロア)
電気電子工学実験室B	6号館3階(電気電子工学実験フロア)
機械加工室	17号館地下1階(工学部実験棟)
機械作業室	17号館1階(工学部実験棟)
電気電子工学実験室C	17号館2階(工学部実験棟)
電気電子工学特殊実験室	17号館3階(工学部実験棟)

## [履修・学修アドバイザー制度]

この制度は、成績評価や単位修得状況が一定の規準を下回る学生に①アドバイスを与え、②さらなる学修意欲の促進を期待し、③成績向上を目指すものです。工学部では、下表の規準により学修指導を実施します。

対象となった場合は、必ず教務課の呼び出しに応じるようにしてください。

※詳細は学生便覧「学修相談・指導について」を参照してください。

### 【学修アドバイス判断規準】

学年	セメスター	総修得単位数		セメスターGPA値
1	1セメ	14 単位未満	または	各セメスター 1.0 未満
	2セメ	留年者		
2	3セメ	44 単位未満		
	4セメ	留年者		
3	5セメ	72 単位未満		
	6セメ	留年者		
4	7セメ	100 単位未満		
	8セメ	留年者		

### 【学修アドバイザー制度の流れ】

対象学生に対して、ALBOお知らせ(学生呼出)にて、詳細を連絡します。

対応については、その詳細に明記していますので ALBO お知らせが配信された学生は必ず対応してください。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、学生便覧に記載されている流れと異なる場合があります。

## 全学共通科目について

### [英語基礎科目の再履修方法について]

下表の英語の科目については、ALBO 上で履修登録(再履修)できません。2年生以上で該当科目を履修する場合は、以下の指示に従って登録を行ってください。なお、復学の1年生は教務課窓口へ来てください。

【対象科目】 (下表科目が不合格になった場合)

英語基礎科目 リーディング	英語基礎科目 コミュニケーション
アドバンスト英語リーディング A	アドバンスト英語コミュニケーション A
インターメディアイト英語リーディング A	インターメディアイト英語コミュニケーション A
エレメンタリー英語リーディング A	エレメンタリー英語コミュニケーション A
ベーシック英語リーディング A	ベーシック英語コミュニケーション A

※2012 年度以前入学生で基礎英語科目を再履修する方及び正規留学生は、3/4(木)~3/19(金)の期間にメールでの申し込みを受け付けます。詳細は、別途 ALBO で案内しますので、そちらを確認してください。

【登録方法】

期間	2021年3月4日(木)~3月19日(金)12:00
登録方法	MaNaBo クイズ機能により事前登録 (詳細は、ALBO お知らせを参照ください)
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>希望するクラスを第1希望から第5希望まで回答してください。</li> <li>他の科目と曜日時限が重複しないか、また登録制限を考慮したうえで登録してください。</li> <li>申し込みをした科目は、抽選で登録されます。</li> <li>未修得にもかかわらず、ALBO のお知らせが届かない場合は、教務課へ連絡してください。</li> </ul>

### [第二外国語基礎科目の再履修方法について]

下表の第二外国語科目については、ALBO 履修申請画面上での履修登録(再履修)となります。希望者多数の場合、抽選となります。

履修申請画面には、自学部開講科目以外の他学部で開講している科目も表示されますが、いずれも履修申請することができます。

#### 第二外国語基礎科目

ドイツ語基礎 A/B、フランス語基礎 A/B、中国語基礎 A/B、ロシア語基礎 A/B、韓国朝鮮語基礎 A/B、スペイン語基礎 A/B



## 【登録方法】

期間	通常の履修登録期間及び履修修正期間
登録方法	通常の「ALBO」履修登録と同様
備考	<ul style="list-style-type: none"><li>・第二外国語は1年次に選択した語学を変更することはできません。</li><li>・再履修については、同一言語であれば、他学科のクラスの履修登録が可能です。</li><li>・学年ごとの定員設定があるため、空があっても登録出来ない場合があります。</li><li>・申し込みをした科目は、抽選で登録されます。</li></ul>

## 【シーズンスポーツ等について】

スポーツ・健康科目群の「シーズンスポーツA・ゴルフ」「シーズンスポーツB・スケート」の履修登録・注意事項については、別途ALBO「お知らせ」にて詳細を確認してください。

障害者スポーツ A/B を履修するには、医師の診断書を持参し、授業担当教員から許可を得なければなりません。

## その他

### 休講・補講・教室変更メールについて

休講・補講・教室変更などのお知らせがある場合はALBOにて連絡しますので随時確認してください。授業 2 週目までは、休講・補講・教室変更の情報はメール送信・お知らせ配信されない場合があります。ALBO「休講一覧」「補講一覧」から確認してください。

### クラス分けを行う授業の教室行事について

クラス分けをする授業等では、実際出席する授業と異なる教室名がALBO「時間割」に表示される場合があります。クラス分けがなされている場合は、ALBOトップ画面「時間割」に表示されている教室でなく、別途指示された教室（「ALBO等」を確認）に出席するようにしてください。また、教室変更の案内は、受講しているクラスでない連絡がなされる場合があります。出席すべき教室がわからない場合は教務課に確認してください。

### 履修登録制限単位について(通年科目の算入方法)

履修登録制限単位(各学期ごとに登録できる最大の単位数)は、各学部・学年ごとに定められています。

通年科目の場合、2 で割った数がそれぞれの学期の履修登録単位数として算入されます。

例)通年4単位の科目を履修している場合、春学期履修分として2単位、秋学期履修分として2単位カウントされます。

### WEB シラバス開講学年について

WEB シラバスにて表示される「開講学年」は、最新入学年度の学生を対象とした履修可能学年が表示されます。一部科目で実際の配当学年と異なる場合があります。

### 履修申請表示科目について

履修登録に際し、不明な点(再履修方法や読み替え科目についての詳細)があれば教務課窓口にお越しいただきご相談ください。

カリキュラム変更に伴い、科目の新設、廃止、名称変更などが生じている場合があります。

ALBO 履修申請画面で、履修したい科目が表示されないことがあれば、教務課に申し出てください。

### 全学開放科目について

全学開放科目については、3月15日(月)にALBOにて対象科目を発表します。その際に、申請方法等についての詳細をお知らせします。

### オフィス・アワーについて

オフィス・アワーとは、授業科目等に関して、授業担当教員がみなさんの質問・相談に応じるための時間として、あらかじめ開示してある特定の時間帯のことです。すべての科目のシラバスに「質問への対応(オフィス・アワー)」の欄があり、詳細が記載されています。また、全学共通科目については入学時に配布した「全学共通科目専任教員紹介学習相談の勧め」にも記載がありますので、質問・相談等がある際は積極的に活用してください。